

令和元年度 泉南地域水防災連絡協議会 議事概要

■ 日時 : 令和元年5月30日(木) 14:00~16:20

■ 場所 : 泉南府民センター 1階 多目的ホール

■ 構成機関 : 協議会構成員

■ 議事

1. 【報告事項】行政WG(平成31年4月)の結果について
2. 【議案事項】規約の改正について
3. 【報告事項】平成30年度水防計画の改正点について
4. 【報告事項】河川砂防・海岸保全施設の整備・維持管理等について
5. 【報告事項】平成30年度の災害を踏まえた取り組みについて
6. 【議案事項】泉南地域の防災・減災に係る取組の進捗状況について
7. 【議案事項】緊急行動計画の改定を踏まえた泉南地域の防災・減災に係る取組方針の改定について
8. 【議案事項】高潮水害タイムラインの策定について
9. 【報告・意見交換】防災・減災に係る取組事例の紹介・意見交換

■ 開催状況



■ 協議会結果

- 議事1 事務局より説明し、構成員に確認
- 議事2 事務局より説明し、構成員により承認
- 議事3、4、5 事務局より説明し、構成員に確認
- 議事6、7 事務局より説明し、構成員により承認
- 議事8 事務局より説明し、構成員により承認
- 議事9 以下の通り、構成員より防災・減災に係る取組事例の紹介
 - ・【泉南市】平成30年台風21号の課題と今後の対応
 - ・【熊取町】「防災元年」の取り組み
 - ・【南海電気鉄道株式会社】災害時の運休等
 - ・【関西電力株式会社】平成30年台風21号に伴う被害及び対策の進捗状況

[会議を通じての意見交換の概要]

- 7月豪雨の際に土砂堆積が原因で河川の堤防に被害を受けたが、要因となる土砂堆積の範囲を上回る形で河道掘削をしてもらい、施工した府、予算補助した国に感謝。
- 昨年・一昨年に鉄道・水道・斜面崩落などありとあらゆる災害を受け、住民から多くの問い合わせがあった。災害対策本部で所管している事項であればよいが、電気・鉄道など所管以外については対応できなかった。災害時こそ情報共有できる仕組みが必要であると痛感。何かいい方法がないか意見交換したい。
- 台風21号で色々被害があったが、一番困ったのは停電したこと。非常用電源のない箇所の高潮用ポンプが停止し排水できなかった。隣接から線を伸ばすなど出水期前の対応を考えている。
- 河道掘削を3か年緊急対策で行うことについては感謝、是非進めて欲しい。
- 計画運休について以前は厳しい意見も多かったが、最近は他社も行っていることもあり理解が得られるようになってきた。HPや駅でのアナウンスで情報発信しており、SNSの利用なども検討しているが、PCや携帯電話を持っていない高齢者や言葉の壁がある外国人観光客を対象としての情報発信が現在も課題となっている。
- 台風21号では市域の3分の2以上で停電し長期化し、中高層マンションではエレベータや水道の停止しや高齢者の移動困難など影響があった。水道については自治体のできる範囲で対策を進めていく。事業者で停電の状況や復旧範囲が分るアプリを開発中とのことだが、住民が一番知りたいのは停電の復旧時期なので、これが分かる様をお願いする。
- 台風21号では市域全域で被害が起こった。今までピンポイントの災害対応は経験していたが、このようなことは初めて。それぞれの団体との意思疎通とライフライン事業者との情報交換を進めていくことが、災害対応のためには重要と認識。
- 台風21号では119番通報多発した。住民の助けを求める電話に対し、どのように優先順位をつけて隊員を出動させるかに非常に苦慮。消防本部では風水害の対応マニュアルを作成しており、今後の災害に対しても適切に優先順位をつけ隊員派遣するよう努める。
- 昨年は暴風で停電し信号が止まり、各所の交差点で交通整理した。すべては無理なのではじめは主要交差点に配備し、そこが復旧したら次、又その次と延々と何日も続くという状況だった。大規模の災害時の問い合わせ電話の対応など、平素から関係機関が情報共有できる体制を構築しておくことが必要であると再認識。
- 行政・住民共に、防災に対する心構え・意識を高めることが大事。